

大田区サイン基本計画
平成 29 年度 実績報告

平成 30 年 8 月
大 田 区

■ はじめに

大田区は、平成 21 年 9 月に「大田区サイン基本計画」（以下、「計画」という）を策定し、区民や来訪者が利用しやすく魅力的なまちづくりに寄与するサイン整備を進めてまいりました。

その後、平成 26 年 8 月に計画を改定し、平成 29 年 3 月にはサイン整備における統一的な基準・手法を定めた「大田区案内誘導サイン整備指針」、「大田区案内誘導サイン整備ガイドライン」を策定するなど、国内外からの来訪者の回遊性向上、ユニバーサルデザインの視点も取り入れた円滑な移動の実現に取り組んできました。

本報告書は、計画に掲げる「計画事業を着実に推進するための方策」に基づき、平成 29 年度の実績を取りまとめたものです。

2 年後に迫る東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会の開催などを契機に、今後も国内外からの来訪者の増加が見込まれることから、引き続き誰もがわかりやすいサイン整備に向け、各種施策を展開してまいります。

平成 30 年 8 月
大 田 区

§ 施策の体系

I 毎日の暮らしを支えるサイン

- 1 公共施設のサイン
 - 区立施設のサイン整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
- 2 目的地へ誘導するサイン
 - 公共施設への誘導サインの整備・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
- 3 主要駅周辺の案内誘導サイン
 - 蒲田駅東口・西口駅前広場の整備・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
 - 大森駅周辺地区のまちづくり・・・・・・・・・・・・・・・・ P3

II 大田区の魅力を高めるサイン

- 1 回遊性を高めるサイン
 - 観光案内サインの整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
 - 国際都市に向けたサインの改修・整備・・・・・・・・・・ P5
- 2 潤い・やすらぎ空間のサイン
 - 散策路のサイン整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5
 - 自然観察路案内板の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6
- 3 歴史・文化を支えるサイン
 - 大田区指定文化財標識のリニューアル・・・・・・・・・・ P7
 - 地域資源の活用をめざしたサインのリニューアル・・ P8

I 毎日の暮らしを支えるサイン

1 公共施設のサイン

計画事業名	区立施設のサイン整備					
主な取組内容	大田区が設置または管理する施設の敷地・建物内において、ユニバーサルデザインの考え方や、平成 22 年 6 月に策定した「区立施設のサイン整備ガイドライン」に基づき、個々の施設の特性と、利用者の利便性向上に配慮したサイン整備を推進します。					
	所管部局	関係各部				
庁舎内フロアサインの更新	本庁舎・地域庁舎のフロアサイン	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
		推進				
		<p>○平成30年4月からの組織改正に伴い、次の点を踏まえて一部サインの変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や車椅子利用者にとって見やすい床面サイン ・サインの連続性を重視した窓口番号による誘導 ・直感的な気づき効果を高めるため、トイレや階段等をピクトグラム(絵文字)で表示 ・外国人の方にも分かりやすくするため、各課案内板へ外国語を併記 <p>○駐輪場利用者に「区役所利用者専用」か「有料」かが分かるよう、駐輪場入口に案内サインを追加設置しました。</p> <p>○駐輪場インターフォンの利用者向けサインを大きく見やすいものに変更しました。</p>				
その他の施設	その他の施設	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
		推進				
		<p>○糞谷特別出張所の駐輪場を障がい者専用駐車場にするため、サインを整備しました。</p> <p>○大森駅西側の補助 28 号線(池上通り)沿道において、平成 29 年3月に取得した「大森駅周辺地区まちづくり事業用地」の現存建物を暫定活用する工事が完了し、次のサインを設置しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階エントランス部に建物名称(大森まちづくり推進施設)と施設名称(「大田区マイナンバーカードセンター」「国際都市おおた協会」)を設置 ・1階エントランス部に点字プレートを設置 				



糺谷特別出張所 障がい者専用駐車場



大森まちづくり推進施設

2 目的地へ誘導するサイン

計画事業名	公共施設への誘導サインの整備				
主な取組内容	<p>公共施設の移転・開設などによる情報の更新を行い、区民の日常的な活動を支えるサイン整備を行います。</p> <p>整備に当たっては、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、見やすい表示、案内性に優れた配置、多言語表記などに配慮するとともに、地域特性や周辺環境と調和するデザインを推進します。</p>				
	所管部局	関係各部			
施設の開設・移転に伴う案内誘導サインの整備	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	推進				
	○ 実績なし				
施設の名称変更・組織改正等に伴う案内誘導サインの整備	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	推進				
	○ 実績なし				

3 主要駅周辺の案内誘導サイン

計画事業名	蒲田駅東口・西口駅前広場のサイン整備				
主な取組内容	「蒲田駅周辺再編プロジェクト」で示した蒲田駅東口・西口駅前広場の初動期整備において、来訪者にわかりやすい案内板等の設置を推進します。				
	所管部局	まちづくり推進部、都市基盤整備部			
蒲田駅東口駅前広場	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	検討・協議等			設計・工事	
	○実績なし				
蒲田駅西口駅前広場	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	デザインの基本計画	測量・設計・工事			
	○平成28年度に実施したサイン実施設計に基づき、以下のとおり、サインを整備しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場案内サイン: 1基 ・路上駐輪禁止区域を併記した矢羽型案内サイン: 3基 ・禁止事項をピクトグラムで示すサイン: 2基 				

計画事業名	大森駅周辺地区のまちづくり				
主な取組内容	公共施設整備や民間開発等の時期を捉え、地域特性を活かしたわかりやすいサインを検討し、まちづくり計画案等へ反映させるなど、サイン整備を推進します。				
	所管部局	まちづくり推進部			
サイン整備の検討	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	推進				
	○大森駅西側の補助28号線(池上通り)沿道において、平成29年3月に取得した『大森駅周辺地区まちづくり事業用地』の現存建物を暫定活用する工事が完了し、次のサインを設置しました。(再掲) <ul style="list-style-type: none"> ・1階エントランス部に建物名称(大森まちづくり推進施設)と施設名称(「大田区マイナンバーカードセンター」「国際都市おおた協会」)を設置 ・1階エントランス部に点字プレートを設置 				



II 大田区の魅力を高めるサイン

1 回遊性を高めるサイン



計画事業名	観光案内サインの整備				
主な取組内容	平成 20 年度に策定した「大田区観光振興プラン」に基づき、観光情報や案内サイン・誘導サインの充実を図り、観光客をはじめとする大田区を訪れる人が快適に区内を回遊できる環境をつくります。				
	所管部局	観光・国際都市部			
サイン整備	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
	○蒲田駅西口周辺エリアの大拠点用サイン3基の盤面更新を行いました。				



蒲田駅西口

計画事業名	国際都市に向けたサインの改修・整備				
主な取組内容	羽田空港の国際線発着枠の増加や、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック等により、今後さらなる増加が見込まれる外国人来訪者や、区内の在住外国人が、区内をスムーズに回遊できるよう、道路標識等の案内サインの改修・整備を推進し、国際都市にふさわしい外国人受入環境の充実を図ります。				
	所管部局	観光・国際都市部、都市基盤整備部			
重点エリアの選定・点検・検討等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
	推進				
○整備内容の検討を実施し、平成30年度より羽田空港と京急蒲田駅及びJR蒲田駅を結ぶ対象路線の道路標識等の案内サインの英語化表記の整備に着手し、31年度までに整備を完了することとしました。					
サイン改修・整備	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
			推進		
○実績なし					

2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	散策路のサイン整備					
主な取組内容	散策路沿いの歴史や自然環境など、地域資源を活かして、観光の視点を取り入れたサイン整備を推進します。					
	所管部局	都市基盤整備部				
サイン整備	呑川緑道	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
						
		整備				
	○「水と緑をつなぎ、地域の魅力を伝える案内誘導」を基本コンセプトに、区民や観光で訪れる方々が快適に散策できるよう、呑川緑道散策路沿い85箇所に案内サインを整備しました。					
	桜のpromenade	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
						
				整備		
○「水と緑をつなぎ、地域の魅力を伝える案内誘導」を基本コンセプトに、区民や観光で訪れる方々が、快適に散策できるよう、桜のpromenade散策路沿い78箇所の案内サインの実施設計を行いました。						

計画事業名	自然観察路案内板の整備				
主な取組内容	環境に関する情報提供の充実や環境学習への活用を図るため、自然観察路の現状調査を実施し、案内板の活用策やリニューアル等について推進します。まちなかの貴重な自然を観察しながら散策を楽しめるよう、観察路の再整備も視野に入れて取り組みます。				
	所管部局	環境清掃部			
現状調査、推進	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	→				
	推進				
<p>○区内5箇所の大田区自然観察路の一つ「池のみち」の調査を区民と協働で実施し、調査会には延べ53名の区民に参加いただきました。</p> <p>○この調査結果を基に、自然観察路の充実に向けた報告書とパンフレットを作成し、観察路における案内板等の現状把握に努めました。</p> <p>○区内5か所の大田区自然観察路の一つ「雑木林のみち」の案内板及び解説板を更新しました。</p>					



「雑木林のみち」案内板

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	大田区指定文化財標識のリニューアル				
主な取組内容	地域文化の振興の一環として、大田区指定文化財標識のリニューアルを推進します。				
	所管部局	教育総務部			
標識の現状調査及び整備方針の策定	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	→				
	推進				
○文化財標識板について、随時現状調査を実施しました。					
標識のリニューアル	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	→				
	推進				
○文化財標識版の盤面張替を7件実施しました。 ①阿弥陀如来立像(宝幢院) ②丸子の渡し跡 ③除病習俗(椿神社) ④石鳥居(子安八幡神社) ⑤加藤清正供養塔(本門寺) ⑥前田利家室の層塔(本門寺) ⑦梵鐘(本門寺)					



「丸子の渡し跡」標識



張替前



張替後

計画事業名	地域資源の活用をめざしたサインのリニューアル				
主な取組内容	馬込文士村や六郷用水、坂道名板など、歴史や文化、まちなみ、景観など、大田区の特徴を醸成する地域資源の活用をめざし、地域に点在するサインのリニューアルを推進します。				
	所管部局	都市基盤整備部、教育総務部			
サインの現状調査及び整備方針の策定	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
	推進				
○ 実績なし					
サインのリニューアル	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
	推進				
○ 実績なし					

大田区サイン基本計画
平成 29 年度 実績報告

平成 30 年 8 月

発行 大田区企画経営部企画課

〒144-8621 東京都大田区蒲田 5-13-14

電話 03-5744-1444

FAX 03-5744-1502